

風だより

53

YUHO KAI KAZEDAYORI

Quarterly 2004 December 53



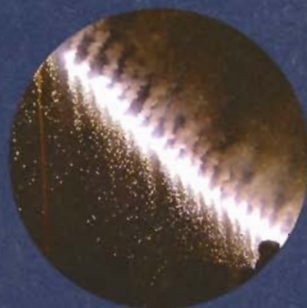
目次:

納涼盆踊り大会	2
長寿の祝い・敬老の日	3
防災の日・交通安全講習会	4
労働安全衛生委員会・友志会通信	5
精神保健福祉大会・ニューフェイス	6
ひまわり報告	7
外来一覧・友朋会理念	8

友朋会

第33回納涼盆踊り大会

盆踊り運営委員長 藤田 信



今年度の盆踊り大会は病院全体での取り組みでした。病院全体での盆踊り大会では、毎回天候に悩まされてきましたが、やはり今年も準備段階では台風の接近があり、当日もぎりぎりまで不安を抱いての開催となりました。

今年の踊り担当者は職員の踊りをオリジナルの新しい踊りに挑戦してもらい、練習の甲斐あって参加して頂いた患者様やご家族のから、「踊がそろっていて、華やかで良かった」との声があり、花火に対しても、「花火をこんなに近くで見たのは初めてだった、綺麗でした」などの言葉が聴かれました。また、イベントの柄崎太鼓の方においては出演依頼を快く引き受けていただき、勇壮で、力強く、心に響く演奏を披露してもらい、参加された患者様に楽しんでいただけたのではないかと感じました。盆踊り担当者の不手際があったにもかかわらず、皆様のご協力のおかげで、無事に終わることが出来たことに感謝し、お礼申し上げます。今回の反省を課題として次の運営委員の方に繋ぎたいと思います。今後の盆踊り大会も患者様のために運営できるようご指導とご協力をお願いします。最後に、老人病棟の患者様には天候に不安があり、参加者を限定したために、全患者様に参加していただけず、楽しみにされていた方の参加も断りなければいけなかったことをお詫びいたします。



敬老の日・長寿のお祝い

朋寿苑

9月20日は敬老の日でした。全国では100歳以上が23,038名おられ、佐賀県は長寿ランキング8位でした。

友朋会では、100歳以上の方が4名おられました。佐賀県では敬老の日において長寿を祝いそれぞれに賞状および記念品の贈呈を受けられました。

廣瀬イチ様 (101歳) 鹿島市より
西尾ヌイ様 (102歳) 鹿島市より
末廣ハツ様 (102歳) 有田町長他
佐熊チヲ様 (103歳) 嬉野町長他

が表彰されました。

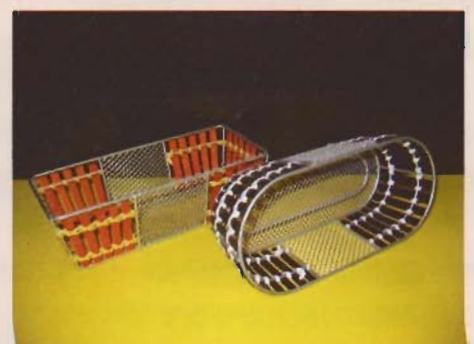
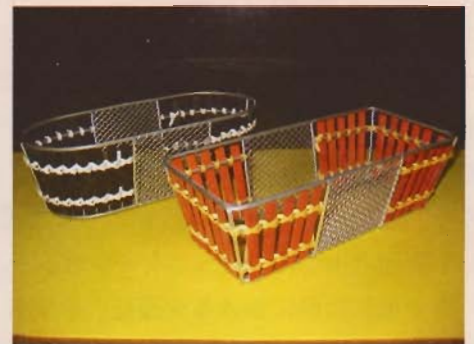
朋寿苑では佐熊チヲ様(103歳)がロビーにて嬉野町長・中川龍治理事長より表彰と花束、記念品の贈呈がありました。佐熊様の言葉では「あなた達のお陰で」と手を合わせられました。長生きの秘訣は感謝の気持ちを持ちつづける事であるという大切さを佐熊様より学びさせていただきました。



9月12日に千寿荘で敬老会を開催しました。その際入居者全員の方に長寿のお祝いの品として検査課の中村さんより小物入れを寄贈して頂きました。入居者の方は「頑丈に出来て上等な品をもらえて嬉しい。」「よかとぼもろうた。」と喜ばれており、それぞれに何を入れようかと話しておられました。その後化粧品やタオル・ハンカチ・ちり紙など日頃よく使用するものを入れたり、またベッドの枕元へ小物入れを置き、翌日に履く靴下を入れておられたりと、それぞれに使い道を考え嬉しそうに使用されています。

生活用品の貴重な品として皆さんが活用されております。ありがとうございました。(千寿荘 大塚昭代)

千寿荘



中村さんのご主人の手作りによる心のこもった小物入れ

防災訓練に参加して

南西1病棟 島田とくよ

平成16年9月1日(水)防災の日に、南西1病棟在宅訓練指導室より調理教室中に出火を想定しての防災訓練が行われました。

内容は、出火確認、通報、院内放送での協力依頼、初期消火、患者様の避難・誘導・救護などについて実施しました。

嬉野消防署より訓練と実践におけるアドバイスをいただき、石橋商会様より避難器具や消火設備についての取り扱い説明と利用しての体験を指導して頂きました。

これからは、だんだん寒くなっていきます。タバコの火の不始末、ガスの消し忘れ、暖房器具の取り扱いミスなど人災によるものが多くなります。みなさん十分に注意して下さい。



交通安全運転講習会

交通委員会 山田 浩

平成16年11月5日(金)大ホールにて交通安全講習会を実施しました。

ビデオ「断て、思い込み運転」では、車を運転する事は、周りの車や人とコミュニケーションをとっていく行為であり、単独事故を除き多くの事故は、他者(車)との関わりで起きていることが紹介されました。相手をどう見て相手からどう見られているかが重要になります。その際、相手が「～するだろう」という思い込みは、命取りになりかねません。思い込みや、焦りを排して周囲と上手にコミュニケーションをとる事が最大の事故防止策になります。

今年度佐賀県における交通死亡事故者(11/4現在)は死亡者57名(前年比-8名)で嬉野町における人身事故77件(前年比-42件)、物損事故223件(前年比+11件)計300件の交通事故が起きています。県交通死亡事故者のうち65歳以上の高齢者の方が14名と多く歩行中、道路横断中の事故にあっています。

高齢者の横断中の事故の特徴として、車の進行方向から見て右から左へ横断中の事故が多いとのこと。次に嬉野町内の交通事故マップについて、15年度の発生場所と今年の発生場所はあまり変わりなく国道を中心に多発しています。

今年度11月1日より、道路交通法が一部改正された。その中でも走行中の携帯電話等の使用規制が強化され手に持って通話したり画面を注視したりすると罰則の対象となります(ハンズフリー方式は除かれる)。運転中の携帯電話等の使用は、大変危険であるため、運転中は電源を切るかドライブモードにしておきましょう。



労働安全衛生委員会だより

産業医 榎 真佐史

今回、まだあまり知られていなかった労働安全衛生委員会についてお知らせいたします。労働安全衛生委員会とは業務の内容の変化に即応した健康障害防止対策の展開と、より快適な職場環境の形成を目指すため労働衛生の3管理（作業管理、作業環境管理、健康管理）と安全衛生教育をすすめるためのものです。

具体的には、外来の武藤・医療安全管理者の山口・総務部の鶴田と榎で月1回の職場巡視、検診異常時の就業相談と健康教育を（榎に関しては人様に健康うんぬんと言えるようなライフスタイルではありませんが・・・）

できるところから少しずつやっていきたいと思っています。

何かございましたらお気軽に御相談ください。



友志会通信

新会長から一言

橋爪彰博



友志会の総会には忙しい中、たくさんの会員の皆様が集まってくださり有難うございました。今期より友志会会長に就任しました橋爪です。幹事会では、若い役員も加わり、新たに友志会を盛り上げていけるように努力していくつもりです。その為には600名近い会員の皆様の知恵と力を貸していただき病院とのパイプ役をこなしていきたいと考えておりますのでよろしくお願い致します。

また、来年度は当院の創立40周年を迎えます。友志会としまして、この節目の年にメインの事業として記念旅行を予定しており、十分な予算も計上しております。一人一人が思い出として印象に残る旅行にしたいと役員一同頑張っておりますので、全会員が参加できますよう各部署の御協力をお願い致します。

今後の年間行事につきましても会員の皆様の御意見等に沿った形で内容の見直しをしていけたらと思います。

また、勤務の都合でなかなか時間も取れないでしょうが、こんなクラブを作りたいという希望があれば友志会までご相談ください。

活気ある友志会をみんなで作っていきましょう。

前会長からのメッセージ：中村熊次

平成14年4月友志会発足と同時に、会長という大役を任せて頂きましたが、今回、任期の2年が経過しましたので会長を退任する事になりました。

2年間の間に会長としての、役割が十分果たせなかったのではないかと反省しているところです。

私は、厚生委員会時より約13年間職員の親睦を図る為に、役員さんと共に協力して私なりに努力してきたつもりですが、皆様方の期待に十分添えなかったのではとっております。

平成16年9月より新しい風を吹き込ませる為に、会長はじめ幹事会のメンバーを新しく入れ替え、友朋会の為には勿論、友志会がより一層活気あふれる組織になるように、新メンバーに期待したいと思っております。

尚、私も相談役として残るようと依頼を受けましたので、快く引き受け顧問をいう形で残る事になりました。

今後は、今迄の経験を生かしアドバイスが出来るように、努力していきたいと考えていますので、今後とも御協力の程宜しくお願い致します。甚だ簡単ではございますが、会長退任の挨拶に代えさせて頂きます。

精神保健福祉大会が開催されました

中村熊次 授産施設「希望」所長が功労者表彰を受けました

平成16年10月14日北方町中央公民館で第41回佐賀県精神保健福祉大会が開催されました。『こころ ころころ いろいろ ココロ ともにふれ愛 こころの和』を大会スローガンに、県内各地から多くの方の参加により盛大に行われました。大会は毎年開催されるもので、気象エッセイストの倉嶋厚さんの特別講演やオカリナ奏者shanaのミニコンサートのほかにも、作業所やデイケアの作品展示や即売コーナーがあり、素晴らしいものばかりでした。今回は杵藤地区が担当で、お茶インストラクターの徳永佳代子さんによるお茶の効用に関するミニ講座も開かれました。

友朋会からも絵画療法や作業療法の作品の展示や、授産施設「希望」のリサイクル石けんの販売で参加しました。

また授産施設「希望」の中村熊次所長が精神保健福祉事業功労者協会会長表彰を授与されました。昭和47年以来、精神障害者の社会復帰に積極的に取り組まれており、信頼が厚く他の模範であるとの評価を頂きました。

このような大会が開催されることで、一般の方にも精神に障害を持った方への理解がさらに深まればいいと感じました。

(医療福祉課 三根知起)



700名程の来場者があり大盛況でした



表彰を受ける中村熊次所長（右から3人目）

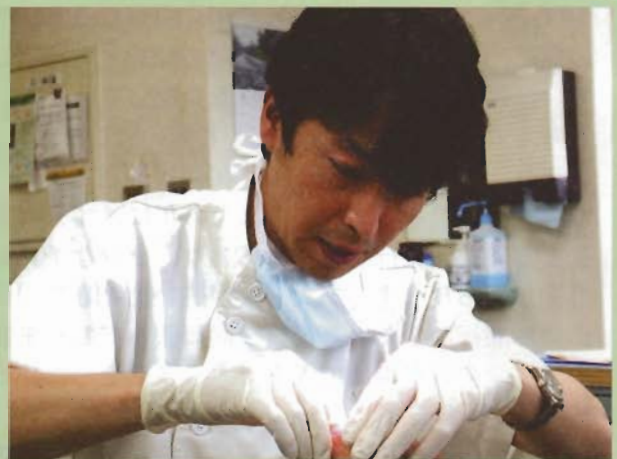
NEW FACE ニューフェイス

今夏のお盆明け、8月21日よりここ友朋会の歯科でお世話になるようになりました。

以前までは、小さな一般の歯科診療所に勤めていたのですが、この度ここに勤務させていただくことになりその環境の大なる変化に戸惑う事しばしばです。しかし、回りのスタッフの皆様や時には患者様にも支えていただきながらどうにか頑張っています。

今後、友朋会での仕事を通し、歯科医療をより深く理解し、その中で歯科にできる事、歯科の役割について更に模索していきたいと思えます。

多々、御迷惑をお掛けする事とは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



森本 大輔 先生

もりもと・だいすけ●1971年生まれ 歯科医師 大村市出身

平成16年度第Ⅱ期 QCサークル活動状況 H16.9～H16.11



部署	サークル名	テーマ
西1病棟	和 & 匠	各病室及び面会室の様様替え
西2病棟	スペース	リネン庫の空間利用
西3病棟	二分団第四分	季節感のある面会室作り
中央1病棟	ドスコイクラブ	患者様の金銭自己管理者のアップをめざす
中央2病棟	ガッツだよ！全員集合	古着を利用して排泄物などが見えないようにカバーを作成
中央3病棟	きちんとさん	私物庫の整理整頓
南2病棟	元気ハツ・ラ・ツう？	薬品棚とその周辺の整理整頓
南3病棟	大きな栗の木	おしぼり・患者用エプロン洗濯費用節減
南西1病棟	冬のソナタ	ナースステーション内の整理整頓
南西2病棟	点花	与薬業務改善（点眼薬について）
東1病棟	あづまいち（東1）	業務の効率化（使用しやすいような物品の整理整頓）
東2病棟	バナナ	あっちむいてホイッ
東3病棟	お茶葉隊	お茶の葉の再利用
精神科デイケア	堆肥大作戦	残飯を堆肥に変え再利用する
老人デイケア	デイケア工務店	入浴時の洗身材料の工夫
透析センター	ダウンサイジング	非感染性医療廃棄物の処理方法の工夫
本部事務所	心のかけ橋	新入職員の心得（採用時の書類等）
東事務所	イースト・フォー	防災管理機器の迅速な取り扱い
西事務所・西外来・中材	オアシス	待ち時間の短縮
東外来	秋桜	外来受診者の受付から会計までの待ち時間短縮
作業療法科	片付け隊（努力編）	OT室の机の上をきれいにしよう
芸術療法科	アート	心地良い場作りを目指して
理学療法科・言語聴覚科	Go・Go550	理学療法・言語療法を知ってもらおう
薬剤科	ピカピカ大作戦Ⅱ	調剤室・薬品倉庫等の整理整頓
放射線科	見えるんです	一日の業務を改善しよう
施設管理課	ザ・圧縮	医療廃棄物の圧縮によりコストダウンを狙う
千寿荘	ほほえみ	家庭的な空間づくり
介護サービスセンター	ハッスルクラブ	接遇
授産施設 希望	希望の星	院内のゴミ集荷場の整理と美化

診療科の紹介及び診療担当医師一覧表

診療科		月	火	水	木	金	土	日
一般外来 (東病棟)	内科 リハビリテーション科	榎	山道	片渕	林原	太田 宮崎	日直医師 (第一のみ)	
	泌尿器科	江原	馬込	馬込	馬込	江原	馬込 (第一のみ)	
	眼科	佐野(午前) 銭谷(午後)		沖 (午後のみ)				
	皮膚科				馬込 (午後のみ)			
精神科外来	新患	椎葉 三根	山本 谷口 吉本	池端 椎葉	三根 富松	富松 田中 池端	日直医師 (第一のみ)	予約診療 (第2、4)
	再来	富松 奥	田中	谷口 椎葉	吉本 池端	山本 三根		
歯科外来	歯科	小無田 森本	小無田 森本	小無田 森本 山田	小無田 森本	小無田 森本	小無田 森本 (第一のみ)	

平成16年12月現在

診療時間について

- 午前8:30～12:30、午後13:30～17:00(土曜日は第1土曜日午前のみ)
- 休診 … 日曜、祭日、第2～5土曜、年末年始5日間
- 予約診療 … 歯科は待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。
ただし、新患、急患の場合は随時受け付けます。
* 歯科初診受付(木曜日を除く)午前9:00～11:00、午後13:00～15:00

友朋会の理念

友朋会は医療・福祉を受ける立場になって考え、地域医療に貢献できるよう努力、精進いたします。

嬉野温泉病院の理念に基づく病院作りの基本方針

1. 「患者さんのために」ある病院
2. 地域医療が実践できる病院
3. 患者さんが真に社会復帰(家庭)できる病院
4. 芸術療法を実践できる病院
5. 病院らしくないアメニティー作りを実践できる病院
6. 痴呆性疾患への積極的な医療的・福祉的取り組みを行なう病院
7. 愛情ある看護・介護を実践できる病院



医療法人財団

友朋会

〒843-0301
佐賀県藤津郡嬉野町大字下宿乙1919
電話 0954-43-0157 (代表)
FAX 0954-43-3440

嬉野温泉病院 0954-43-0157
精神科デイケア・ナイトケアセンター 0954-43-0157
老人デイケアセンター 0954-43-0233
介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
痴呆性老人グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
ものわすれメンタルクリニック 092-534-5151
〒815-0082 福岡市大橋2-19-20ピュアドームエレガント平尾3・4F